

「西高フォーラム」

第5回公開シンポジウムへのお誘い

主催 (財)西高会

TEL03-3332-1688

後援 杉並区教育委員会

東京都立西高等学校同窓会

(財)西高会では、広く社会に貢献するための試みの一つである「西高フォーラム」として、西高同窓会員の中の専門家による公開シンポジウムを、下記の通り開催いたします。地域の皆様・西高同窓会員・教職員・PTA・生徒の皆様のご参加をお待ちしています。

1. テーマ：「21世紀の科学・技術 - 日本の国際競争力は」
2. 日時：2010年6月19日(土) 午後2時から4時30分まで
3. 場所：西高視聴覚ホール(西高正門を歩いて左側の建物)
入場無料
4. パネリスト

神谷 武志氏(西10期) 東京大学名誉教授、
情報通信研究機構プログラムコーディネーター

久保田 俊一郎氏(西18期) 東京大学大学院・生命環境科学系 教授

佐々木 俊治氏(西20期) (株)三菱総合研究所
環境・エネルギー研究本部マネージャー

影木 准子氏(西37期) 科学ジャーナリスト、米国シリコンバレー在住

コーディネーター

木村 英紀氏(西12期) 東京大学名誉教授、
理化学研究所BSI-トヨタ連携センター長

空調により、冷房の効果に過不足が出る席がありますので、服装にご留意ください。

★交通

JR 西荻窪駅より杉並区南北バスかえで路線ルート「すぎ丸」が運行されています。

西荻窪駅(北口「マイロード」前)→西高校西門前 毎時(00, 20, 40)

所要時間11分。料金は一乗車100円。PASMOやSuicaも利用できます。

※裏面もご覧ください

テーマ：「21世紀の科学・技術 - 日本の国際競争力は」

21世紀という新しい世紀を迎えているにもかかわらず、日本はもとより、世界的にも不況の影が大きく覆い、人々に不安を投げ掛けています。

たとえほかがどうであろうと日本の「ものづくり」の技術だけは、世界に誇れると考えている人が多いようです。しかし最近ではそのような見方に疑問を呈する意見も次第に強くなっています。ものづくりの力が発揮されるはずの日本の産業で競争力が著しく低下していることが、いろいろな業種ではっきりしてきています。中国や韓国の追い上げによるところも大きいのですが、どうもそれだけではなさそうです。ものづくりで世界を制覇したトヨタがリコール問題で大きくつまづいたことは、日本のものづくりが深刻な問題を抱えていることを示唆しました。

新しい政権は低炭素社会を目指した新しい国の目標を世界に示しました。しかしコストを抑えてこの目標を達成するには環境技術の飛躍的な進歩が必要で、そのための技術基盤はまだ貧弱な状態にあります。

また、若者の理科離れはどの国よりも激しく、それに伴って子供たちの学力低下もますます進んでいます。日本の科学技術を取り巻く情勢は厳しく、科学技術創造立国を標榜するわが国の未来には暗雲が垂れこめているように見えます。

このような状態を科学・技術の専門家の方々や国の科学・技術の政策担当者はどのように考えているのでしょうか？

今回のシンポジウムはそうした21世紀の科学・技術の課題と展望を各分野の専門家の立場から日本の国際競争力の視点で論じて頂くことにしました。皆様の積極的なご参加を頂いて、実りある機会としたいと思います。なにか明るい可能性を見出すことができたらと思います。